

2022年度 日本線虫学会 第29回大会（オンライン）

会期 2022年11月4日（金）～5日（土）

大会日程

11月4日（金）

13:00～13:30

総会

13:45～17:00

一般発表（口頭発表）

17:00～18:00

線虫さんまい（フリーディスカッション）

11月5日（土）

9:30～10:30

インタラクティブ発表（第1部）

10:30～11:30

インタラクティブ発表（第2部）

13:00～14:00

インタラクティブ発表（第3部）

14:15～15:45

招待講演「線虫学で就職」

16:00～16:15

若手研究者優秀賞授賞式及び閉会式

11:30～14:30

企業ブース「線虫学で就職」

大会プログラム

11月4日（金）

総会 13:00～13:30

一般講演（口頭発表）

- 01 13:45～14:00 ○早野 敬大^{1,2}・岩堀 英晶¹（1 龍谷大・2 株式会社理研グリーン） テンサイストセンチュウ長野個体群の発育温度特性
- 02 14:00～14:15 ○藤川 碧¹・豊田 剛己¹（1 東京農工大） Fosthiazate 剤に抵抗性をもつネコブセンチュウ個体群の抵抗性メカニズム探索
- 03 14:15～14:30 ○坂田 至^{1,2}・串田 篤彦¹・豊田 剛己²（1 農研機構北農研・2 東京農工大） 逆転写リアルタイム PCR によるジャガイモシロシストセンチュウ生存個体の検出
- 04 14:30～14:45 ○黒田 恭平¹・蔵下 はづき^{1,2}・高木 素紀³・後藤 万紀³・野口 太郎⁴・富田 駿¹・成廣 隆¹（1 産総研・2 長岡技大・3 茨城県農業総合センター・4 都城高専） レンコンネモグリセンチュウ *Hirschmanniella diversa* の共生微生物の同定

休憩 14:45～15:00

- 05 15:00～15:15 ○上杉 謙太¹・加藤 綾奈² (1 農研機構・2 東京都農林総合研究セ) コマツナから検出されたイシユクセンチュウの同定
- 06 15:15～15:30 ○鳴尾 一穂¹・岩堀 英晶¹ (1 龍谷大) 滋賀県で発見された日本未確認ネコブセンチュウの寄主範囲について
- 07 15:30～15:45 ○立石 靖¹・上杉 謙太¹ (1 農研機構) 根洗い及び薬剤処理による樹木根からの外部寄生性線虫の除去効果
- 08 15:45～16:00 ○佐藤 一輝¹・門田 康弘¹・Pamela Gan¹・植原 健人²・槇 紀子¹・M. Shahid Mukhtar³・白須 賢^{1,4} (1 理研・2 農研機構・3 アラバマ大バーミンガム校・4 東大) ネコブセンチュウエフェクターによる植物免疫抑制機構の解析

休憩 16:00～16:15

- 09 16:15～16:30 ○Eddy Sukmawinata¹・Melis N. Konno¹・孫 思墨¹・菊地 泰生¹ (1 東大) Chemotaxis among *Caenorhabditis* species in *Elegans* group
- 10 16:30～16:45 ○浴野 泰甫¹・新屋 良治¹ (1 明治大) 捕食性線虫 *Seinura italiensis* は形態的に酷似した近縁の捕食性線虫を一方向的に捕食する
- 11 16:45～17:00 ○浅川 満彦¹ (1 酪農大) 酪農学園大学野生動物医学センターに依頼のあった糸状虫類関連の最近事例から

17:00～18:00 線虫さんまい (フリーディスカッション)

11月5日 (土)

インタラクティブ発表 第1部 9:30～10:30

(※網掛けは若手学会賞エントリー発表、下線はブリーフプレゼン)

- 101 ○伊藤 貫吾¹・長谷川 浩一¹ (1 中部大) ALH-1 / ALDH2 の変異により *C. elegans* 体内に酸化ストレスが蓄積して老化を早める
- 102 ○岡田 浩明¹・与謝野 舜¹・立石 靖¹・荒城 雅昭² (1 農研機構植防研・2 つくば市) ピーマンの多年栽培はネコブのまん延を遅らせ、土壤生態系の発達を誘導する
- 103 ○永戸 康聖¹・長谷川 浩一¹ (1 中部大) 酸化ストレスが下皮で異常に蓄積する線虫変異体の表現型解析
- 104 ○水越 雅人¹・長江 星八¹・李 亮²・長谷川 浩一¹ (1 中部大・2 河北師範大) 両生類宿主の変態に伴い置き換わる 2 種類の寄生性線虫 *Gyrinicola* spp. と *Cosmocerca* spp.

- 105 ○杉山 大騎¹・長江 星八¹・長谷川 浩一¹ (1 中部大) 恵那市の森林土壌より分離した昆虫病原性線虫 *Steinernema monticolum* KHA701 の特徴
- 106 ○小野 雅弥¹・鴻巣 明日香²・菊地 泰生¹ (1 東大・2 宮崎大) 寄生性線虫の光反応

インタラクティブ発表 第2部 10:30~11:30

- 107 ○土井 健太郎¹・新屋 良治¹ (1 明治大) マツノザイセンチュウの交尾行動観察で明らかになった交尾における雌の協力
- 108 ○眞鍋 浩亮¹・深山 敦司¹・澤 進一郎²・新屋 良治¹ (1 明治大・2 熊本大) サツマイモネコブセンチュウは糖依存性決定?
- 109 ○玉木 芳明¹・新屋 良治¹ (1 明治大) *Pelodera strongyloides* における交尾栓の役割と形成行動
- 110 ○戸川 侑樹¹・新屋 良治¹ (1 明治大) *Caenorhabditis elegans* のオスは揮発性の性フェロモンをどのように受容するのか?
- 111 ○衛藤 沙良¹・新屋 良治¹ (1 明治大) *Bursaphelenchus okinawaensis* におけるセロトニンの役割
- 112 ○川村 佳己¹・浴野 泰甫¹・佐藤 道夫¹・新屋 良治¹ (1 明治大) サツマイモネコブセンチュウにおける頭部神経細胞の構造と機能の解明
- 113 ○木村 拓己¹・新屋 良治¹ (1 明治大) *Bursaphelenchus okinawaensis* における確率論的性決定トリガーの解明

休憩 11:30~13:00

インタラクティブ発表 第3部 13:00~14:00

- 114 ○長江 星八¹・Jans Morffe^{1,2}・田辺 力³・長谷川 浩一¹ (1 中部大・2 Inst. Ecol. Sistem・3 熊本大) ヤスデ宿主と寄生性線虫種の相関
- 115 ○岩瀬 紘幸¹・岩堀 英晶¹ (1 龍谷大) 微量栄養素がサツマイモネコブセンチュウの根こぶ形成、卵のう形成および増殖に及ぼす影響について
- 116 ○佐伯 靖将¹・細井 昂人¹・内山 博允²・澤 進一郎³・佐々木 康幸¹・矢嶋 俊介¹・伊藤 晋作¹ (1 東農大バイオ・2 東農大ゲノムセンター・2 熊本大先端科学) 植物寄生線虫の宿主認識に関与する遺伝子の探索
- 117 ○松下 水絵¹・久保 颯太¹・宮武 宏治²・岩堀 英晶¹ (1 龍谷大・2 農研機構) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性ナス系統 RV1 と栽培ナス品種 S の交配 F3 集団における線虫抵抗性の調査
- 118 ○周藤 充哉¹・上田 要¹・林 大輔¹・松本 遼太郎¹・吉村 大輔¹・佐藤 修正²・浅水 恵理香¹ (1 龍谷大・2 東北大) 緑肥施用圃場において植物寄生性線虫と関連する土壌パラメータの探索

119 ○神山 匠己¹・浅水 恵理香¹ (1 龍谷大) サツマイモネコブセンチュウエフェクター遺伝子のクローニング

休憩 14:00～14:15

招待講演「線虫学で就職」

14:15～15:00 S01 ○原田 祐樹¹ (1 石原バイオサイエンス株式会社) 線虫を学んだことを生かした就職

15:00～15:45 S02 ○森山 誠¹ (1 有限会社森山環境科学研究所) 環境研究における無人機の利活用

企業ブース「線虫学で就職」

11:30～14:30 石原産業株式会社

11:30～12:15 第1回目説明会 (会社説明、若手社員による仕事紹介など)

12:15～13:00 第2回目説明会 (会社説明、若手社員による仕事紹介など)

13:00～14:30 フリータイム

若手研究者優秀賞授賞式及び閉会式 16:00～16:15